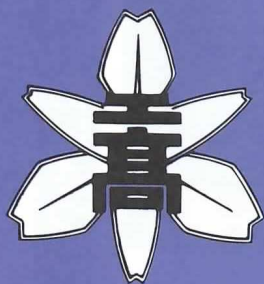


福島県立郡山北工業高等学校



同窓会報

平成15年2月25日

第53号

2003

発行所/〒963-8052

福島県郡山市八山田二丁目224番
福島県立郡山北工業高等学校同窓会
☎ 024 (932) 1199
FAX 024 (935) 9849

発行者/増子 久治

編集者/渡辺 正一

発行部数/18,000部



CONTENTS

会長のあいさつ、新会員のことば(卒業生).....	2
学校長のあいさつ.....	3
平成14年度定期総会報告.....	4
支部だより.....	5~6
特集(碑).....	7
母校近況.....	8
(生徒会だより、部活動大会成績報告)	
母校近況(進路状況).....	9
平成13年度決算報告・基本金報告・新会員報告.....	10
平成14年度同窓会役員名簿・一般寄付者名.....	11
総会風景・事務局だより.....	12

郡山北工HP <http://www.koriyamakita-th.fks.ed.jp/>

同窓会定期総会開催のお知らせ

平成15年度定期総会を下記のように開催いたします。

●日 時/6月7日(土) ●午後6時00分より 総会
●午後6時40分より 懇親会

●場 所/ホテルはまつ
郡山市虎丸町3-18 ☎ (024) 935-1111

●会 費/5,000円(平成14年度卒業生は3,000円)

※詳細については同窓会事務局へお問い合わせください。

同窓会事務局(郡山北工内) TEL.(024)932-1199 FAX.(024)935-9849

※参加は会員であれば自由ですので同窓生・同級生・会社の同僚等お誘いのうえ多数参加されますようご案内申し上げます。
(参加希望者は同封の振込用紙にて通信欄に一般寄付・総会会費の別をはっきり記入のうえ会費を納入ください。)

会長のあいさつ

同窓会会長 増子 久治



会員の皆様には、ご健勝にてご活躍されている事と、お慶び申し上げます。

又、常日頃より同窓会、並びに学校への物心両面に亘るご支援に、心より感謝とお礼を申し上げます。

さて、今年は昨年にも増して、経済環境は悪化し厳しいなかでの幕開けでありました。昨年四月政府による景気の底入れ宣言が有りましたが、それは政府の一方的な発表のみで、その後も景気の悪化は止まらず、企業の大小に関係なく毎日のように倒産の記事が新聞に掲載されており、新聞を読む人もごくあつた前の記事の一コマとされている非常に恐ろしい現象であるまいか、政治改革も必要だが、それ以上に国民全体の生活を考慮していただきたい。

過日、国家の最高責任者である、小泉首相が自ら国民に対して公約した事を守らず野党より指摘されると、たいした事ではないと発言されたり、財政担当大臣が失業率ポイントの上昇を何を勘違いされたか、景気回復に向かつている様な発言。この様な程度であり、国民の危機的経済状況を把握認識されているのか疑問であるが、経済環境安定の為、政府による抜本対策を望むところで。

さて、話を学校の方へ移したいと思います。四十三年間と長く続いた定時制も昨年三月一日の卒業式を最後に募を閉じました。そして三月二日、郡山ビューホテルアネックスに

於いて歴代校長先生をはじめ、定時に於いて我が子の様にいつくしみご教授いただきました恩師の方々、当時は紅顔な青少年であつた皆様も髪は薄くそれなりの年齢を感じさせる風貌となつた元生徒達、県当局、多くの関係者の皆様の出席により、定時制閉課程記念式典を実施し、引き続き感謝の会を開き昔の思い出や苦勞話などに花を咲かせ、最後に校歌を合唱し名残を惜しみつつ散会しました。

又、一昨年の電気科のークラス減に続き、今年度さらに、化学工学科の募集がークラス減と決定されております。本校のご数年間の入学試験の倍率から考えると私には理解できませんが、十九年度までに各校一学年八学級と県教委に於いて決定されており、近年の少子化の影響とは言い一抹の寂しさを感じるところです。

卒業され新会員となられた皆様には同窓会代表し、心から歓迎申し上げます。

私が申し上げるまでもなく、今年度くらい就職を希望された皆様にとり狭き門はなかつたのではないのでしょうか。就職解禁となつても企業よりの求人が少なく二月になつても全国で約半数の皆さんの就職が決まらない状況の中、福島県に於いても県当局の関係者が早い時期から、県内一円商工関係者と雇用促進について話し合ひや会議を持ち、一人でも多くの生徒が職に就けるよう各企業に呼びかけておりましたが、長期に亘る不景気の為、その効果が表れないとの報道がなされておりました。

本校に於いては就職希望者の大部分は決まるとの報告を受け、胸を撫で下ろしているところでもあります。これは、進路指導や担任の先生方の努力もさる事ながら本校に学んだ先輩の

皆さんが各企業に於いて評価された結果ではないかと思ひます。なかには企業に於いての立場が労働側より管理や経営側に移られた方も多くおいでになり、その様な方々からの助言等もあり、他校と比較して早い時期に決定や就職率が高いと推測されます。就職された皆さんは、この様な事を頭に置き、近年、高校新卒者に対する企業からの定着率の低下等から評価が下がつておりますが、皆さんの努力により評価が上昇するよう、本校で培つた郡山北工魂に創意工夫を重ね、早く信頼される企業人となる事を願うところで。

また、進学を希望される方は、現況の一日一日、めまぐるしく進歩や変化している事も考え、これからの社会に何が求められているかを理解し、他の人よりも多くの知識を吸収し、二十一世紀で大きく活躍する人材となるよう努力していただきたい。同時に保護者の皆様や恩師への感謝を忘れないでいただきたい。

また、自ら進路未定のまま卒業された皆さんに一言申し上げたい。世の中そんなに甘くない、目先のみを考へていては一生の人生設計はできないと思ひます。当世流行のフリーターは職業ではありません。勘違いしないでいただきたい。良く評価すれば、これから自己に合った職業につく為の準備期間、悪く言えば無職でその日暮らしのブー太郎である。各自考え方が有ると思うが世の中自分一人で生きていけるのはありません。多くの皆様と伴に生かされているのでないでしょうか。自分の事のみ考へて、まわりの人達の事を見落としていては明るい将来など無いと思ひます。

昭和十九年創立された郡山工業高校から今年で、五十八年になり昭和三十八年創立の郡山西工業高校と昭和五十二年に統合され長い歴史と郡山工業、郡山西工業の伝統を引き継ぎ、郡山北工高として現在の姿とな

り、他校には見られない独特な校風となつております。

同窓生も二万七百名を数え、各所に活躍されている事は、皆様ご承知通りであります。私も本校の卒業された皆様の話が耳に入る事がありますが、一般的に真面目であると評価されており内心嬉しく思うことも度々であります。同窓生の皆様も本校の一員として胸を張り、他の模範となるよう努力していただきたい。

又、自分自身の事を少し述べてみたいと思ひます。昨年二月、胸焼けがきつくと、毎日飲んでいたビールを美味しく飲む事が出来なくなり、病院に行きビールの代わりに胃カメラを飲みました。その結果は胃癌と診断され、胃の全摘出と宣告された次第です。しかし、後日、セカンドオペニオン（他病院や他医師による診断）受け自分自身や家族の者が後悔しないように、又、胃の全摘でなく三分の一でも残す事ができないか、望みをかけました。その為、地元を離れ東京の有名大学病院へ入院し約四十日間に渡り検査をしました。その結果胃の全摘出は免れない事となりました。また、検査過程で、大腸にも一センチ程度のポリープが二つ見つかり、内視鏡による手術をうけました。このポリープも病理検査により癌細胞であり、胃と大腸同時に進行していた事になり驚きました。

つい先日まで、自分の身体で悪いのは頭と口だけで自負していた私なのに、胃の摘出手術は手術後の事を考え、郡山へ戻り五月三十日に内視鏡による大腸の手術経過確認により見落とされていた一ヶが見つかり再度切除を致しました。その様な訳で、体重は約十キロ程軽くなりましたが、命との引き替えて済んだ事に感謝しております。私がこの様な事を書いたのには皆様の中で定期検診や人間ドック等、実施していな

い方には是非受診を勧めたい為であります。特に、四十歳を過ぎた方には、我が社の全員には定期検診を行い健康管理には注意を払いながら、私自身、自分の時間を作れるにもかかわらず、忙しいと言ひ訳し受診しませんでした。

自分の心の内に、毎日の生活の不摂生があり、病院に行くところか悪くなつており、即入院と、言われるのが恐ろしいと思ひ、避けていたのかも知れません。入院中見舞いに来ていただいた皆様に検診を勧めました。その結果、一名の方が胃癌、一名の方が大腸ガンが発見され入院されましたが、いずれも早期であつたため、二ヶ月程で、退院された大事にいたらず済みました。この二名の方も見舞いのおいでいただいた時は、見るからに元気で、私の話を聞いて病院に行つたとのことでありました。申し遅れましたが、多くの皆様にご心配とご迷惑をおかけ致しました。また、お見舞いいただきました皆様にあつたためにお礼申し上げます。

在校生の活躍が新聞やテレビなどで、報道されますと、我が事のように喜び、拍手を送りたい、同窓生とはこの様なものではあるまいか。今年も同窓会総会が六月七日市内ホテルはまつに於いて開催されます。昔なつかしい先生や、生徒が多く出席します。是非、参加されて旧交をあつたため下さい。多くの皆様の出席をお願い申し上げます。当日は、総会に先立ち、昨年に引き続きゴルフを行ないます。得意な方、初心者の方、腕の上下は問いません。奮って、参加いただきたいところで。

終わりに、同窓会へ、ご寄付をいただいている多くの皆様に、お礼と感謝申し上げます。会員の皆様の益々の活躍とご多幸ご健勝を祈念し挨拶いたします。

学校長あいさつ

校長 秋葉 史裕



「希望の明日へ向かって」

地域の振興が急速に進む中、八山田が丘に佇む学び舎は、威風堂々と二千三年の春を迎えました。

同窓生の皆様には、ますます御壮健にて目覚ましい御活躍をされておられますこと、誠に心強く、御同慶に堪えません。

また、昨年度の第八回北嶺祭や定時制閉課程記念式典、定時制沿革碑建立等の実施に際しましては、並々ならぬ御尽力を賜り衷心より御礼申し上げます。

現在、生徒をとりまく教育環境は激変しています。入り口の部分では入試制度が大幅に変わり、入学者が高校を選ぶ時代に入っております。高校では魅力ある学校づくりにより更に努力する必要があります。

本校では、十五歳年齢人口の減少と県の教育施策により、電気科一学級減に続いて平成十五年度は化学工学科も一学級減となりましたが、地元の私学も工業科を撤退しており、地域企業

の中堅的技術者として、リーダーシップのとれる人材育成を目指す本校への期待は、相当大きなものがあります。本校はこれらの現状に即応して、入学者の基礎学力の充実及び学年の発達段階に応じた人間性の育成、キャリア教育のためのシステムづくり等に努めています。また、完全学校五日制や新学習指導要領の実施に伴い、教育内容も一層多様化し、地域・家庭・学校の連携はこれまで以上に強化の必要性がでてきています。つまり「生きる力」を身に付けさせたり、「生き方」を考へさせるために、これまで以上に地域や家庭の協力や支援を得なければならなくなっています。

一方、出口の部分では、就職戦線が依然として厳しく、「きちんと挨拶ができ」「粘り強く」「やる気のある」といった人間性や情意面を重視した、生徒への指導が求められています。

このような背景のもと、生徒諸君には「強い北工生」に加えて「人にやさしく、自然（環境）にやさしい北工生」を目指すよう励ましてきましたが、これに出来るかのように、昨年度を上回る活躍をみせました。スポーツ部門では全部の七割が東

北大会に出場し、団体、個人を含め、ソフトボール、バレー、ボーリング、スケートの各種目が全国大会へのキップを手に入れました。更に、一・二年生の団体競技（新人大会）の活躍が目立っており、本校の伝統である「粘り」「チームワーク」への気運の高まりが感じられます。学芸部門では昨年度同様、囲碁ロボット相撲、プログラミングコンテストが全国大会に出場。そして、資格取得では電検第三種三名合格の快挙がありました。さて、三年生（二百八十一名）の進路状況ですが、就職内定率は十二月末段階でなんと八割を越えました。昨年度に近い状況であり、百分百実現を目指し頑張っています。進学関係では、四年生大学希望者は昨年度を上回って六十一名となりました。山形大合格者も出ており、今後の行方が楽しみです。

最後に、工業教育は、ものづくりを通しての人づくりといった不易な面と、社会の変化や生徒の多様化への対応といったトレンドイーな面があります。両面の調和を図りながら、本校の更なる発展と飛躍に向け、一丸となって努めてまいります所存です。

同窓生の皆様方の倍旧の御支援と御指導を心より念願申し上げます。

新会員のことば

新会員代表 建築科

影山 仁



同窓会に入会するにあたって

今回郡山北工業高等学校同窓会に入会できることを、私達卒業生一同としても喜ばしいことだと思っています。

これまでにこの北工を卒業した先輩方は多方面にわたって活躍していると聞いています。そんな偉大な先輩方と同じ同窓会に入会できることは、とても誇りに思えることだと思っています。そんな先輩方に負けじと私達も三年間、勉強と部活動に一生懸命取り組んできました。

そんな私達ですが、四月からは三年間学んだことを生かし、先輩方が築いてきた「北工」という看板を背に社会に出ます。初めは右も左もわからず、立ち止まってしまいうこともあるかもしれません、そのときはご指導よろしくお願い致します。

社会人一年生として、そして何より北工同窓生の名に恥じないよう、私達自身が選んだ道を突き進んでいくつもりです。

快挙

電気主任技術者第3種に3名合格

昨年8月に行われました国家試験に、電気科3年大内祥宏君、2年遠藤登志夫君、2年佐藤太一君の3名が合格しました。2年生の合格者は、本校では初めての快挙です。

3名は、国家試験合格を目指して、2月始めから勉強を開始し、毎日放課後7時まで残って、学習していました。特に、夏休みも休まず、努力を重ねていったことが合格につながったようです。

試験は、電気科3年間で学習する内容ですから、2年生で合格したということは、1年半足らずで、3年分を習得したことになります。

大内君は東北電力に内定しており、遠藤君も電力会社を希望し、佐藤君は大学進学を希望しています。この資格を将来の事に、大いに役立ててほしいと思います。

写真は、左から大内君、遠藤君、佐藤君です。



平成14年度 同窓会定期 総会報告

6月22日(土)午後4時から、郡山ビューホテルアネックスにおいて、平成14年度郡山北工業高等学校同窓会定期総会が百八十余名の参加を得て開催されました。

「開会の言葉」
同窓会副会長長宗俊俊郎氏が、同窓会定期総会の開会を宣言しました。

「会長挨拶」
同窓会会長増子久治氏より、ご出席の皆様、同窓会に対するご理解とご協力に御礼が述べられました。そして定期総会は、年齢も立場も異なる人たちが同じ場所に集い、母校の話題をきつかけにして自由に語り合える貴重な場であるとの話がありました。

また、3月2日に定時制の閉課程式が行われ、それにあわせて同窓会の協力により定時制の沿革碑が学校正面入口の東側に設置されたこと、会員の親睦をはかるためのゴルフ大会を総会に先立って開催したことが報告されました。最後に講演会講師の渡辺勇氏、来賓の植田英一氏、今井久敏氏の紹介がありました。

「学校長挨拶」
学校長秋葉史裕氏より、同窓会定期総会開催に対してお祝いの言葉を戴きました。また、今春同窓生が2万名を越えたが、学級減や定時制の閉課程に伴い今後卒業生が減ること、本校の校訓の調和、創造、特色は、県が教育目標としている共生、自立に通じるものであることなどの話がありました。学校の現況としては、部活動では昨年度運動部6種目、文化部4種目が全国大会に出場し、強い北工が実現しつつあること、進路では就職状況が厳しいなか、進学希望が増える傾向にあること



学校長 秋葉史裕氏

などが紹介されました。
「支部長代表挨拶」
各支部を代表して東京支部長小野寺昭氏よりご挨拶を戴きました。
定期総会およびゴルフ大会の運営に当たった関係者への謝辞のあと、東京支部の活動状況や、活動するうえでここ数年新入会員がほとんどいないことと活動している会員の高齢化が悩みの種であることなどの話がありました。
「議長選出・書記任命」



議長 伊勢野敏雄氏 古川 弘氏

報告、新会員報告、および職員
の平成13年度転出者と平成14
年度転入者に関する報告がな
されたのち、質疑を経て拍手
をもって承認されました。
平成13年度決算報告は、事
務局の達崎守氏によって行わ
れ、会計監事の加藤和夫氏に
よる会計監査報告ののち、質
疑を経て拍手を持って承認さ
れました。
定時制の閉課程に伴う同窓
会規約第11条の改正が事務局
より提案され承認されました。
平成14年度事業計画案は、
事務局長の渡辺正一氏より提
案され、質疑を経て拍手を持
って承認されました。
平成14年度予算案は、事務
局の達崎守氏より提案され、
質疑を経て拍手を持って承認
されました。
今年度会計監事に一名の欠
員が生じたことから選出が行
われ、西工49年度電気科卒の
中村弘氏が選出されました。

事務局一任となり、事務局
長の渡辺正一氏より、議長に
は郡工40年度建築科卒の古川
弘氏と西工43年度電気科卒の
伊勢野敏夫氏、書記には北工
56年度機械科卒の大原春夫氏
が提案され承認されました。

「議事」

平成13年度庶務報告は、事
務局長の渡辺正一氏より総会
資料に沿って行われ、会務報

「懇親会」



顧問 先崎一郎氏



相談役 植田英一氏

同窓会副会長滝田孝太郎氏
の開会宣言のあと、同窓会会
長増子久治氏が挨拶に立ち、
ご来賓の紹介と、同窓会活動
に一般寄付を寄せて戴いた
方々、同窓会会報発行に協賛
戴いた企業の方々に御礼を申
し述べました。
引き続き学校長秋葉史裕氏
よりご挨拶、県議会議長植田
英一氏、PTA会長添田善一
郎氏より来賓祝辞を戴きまし
た。

「講演会」

ヒューマンポテンシャル研
究所所長渡辺勇氏より、「元
気の出る話〜積極人生、今が
力の試し時〜」という演題で
ご講演をいただきました。

そのうち同窓会顧問先崎一
郎氏の御発声で乾杯、歓談と
なりました。懇親会の中でゴ
ルフ大会の表彰式も行われ、
参加者は和やかな雰囲気の中
で親睦を深めました。

支部 だより

東京支部



東京支部長
小野寺 昭

昨年は世界的な不況の波をうけ、日本経済も最悪でした。今年こそ明るい年にと期待してをりますが、国民の不安解消の糸口が依然としてつかめないまま、平成15年度の国家予算の政府案が決定いたしました。内容を見ますと、財政悪化の歯止めがつかない状態の様です。昨年10月文部科学省の調査によりますと、今年度高校卒業生の就職内定率は、一昨年同時期調査（今迄最低であった）より更に3・6ポイント下廻り、47・1%と最悪の数字でした。景気の回復には今しばらく先になりそうです。特に今年はアメリカのイラク攻撃等の問題があり、どの様に変化するか不安です。

（この問題は会報発行時には結論が出ているかも知れませんが）。現在同窓生の中に、企業のリストラにより、職を失い、関連して住宅、再就職の問題をかかえ悩んでいる人が多くいると考えられます。このような環境下で東京支部は2年ごと開催してをります支部総会を実施いたします。役員会では日程を6月28日、上野精養軒にて開催する事に決定準備に入りました。この役員会が唯一支部活動です。総会对策として役員会で論議いたしました結果、支部活動を活性化するための案として人事の刷新につき検討いたしました。結果役員会で意見の一致を見ました。人事の件は重要課題のため、役員会で更に小委員会を設置いたしました。数回小委員会を開催し漸く新人事の案がかたまりました。来る6月28日支部総会に於いて選出の運びとなりました。支部の方針は従来通りです。新組織に對しまして、本部、各支部より従来通りのご支援とご協力、ご鞭撻の程よろしくお願いいたします。

最後に母校の益々のご発展と、同窓会のご繁栄、そして同窓生の皆様のご健康をお祈り申し上げます。

今年も昨年に引き続き、政治、経済、企業活動そして個人の生活レベルにも及ぶ「変化」と「激動」の環境に晒される厳しい年になるのではないかと予想されております。我々はこの環境に振り回されることなく、常に目的を把握し着実な前進に心掛けたいものです。

さて平成14年度の日立支部活動について報告致します。去る6月22日（土）に開催された本部総会には荒木支部長、小池副支部長、吉田、白岩両幹事の4名が参加させて頂きました。参加者の報告では本部総会でのアトラクションは昨年度に引続き渡辺勇氏による講演で「元氣の出る話し積極人生・今が力の試し時〜」というテーマで講演があり、渡辺氏は相変わらず巧みな話術でユーモアを交え、淀みのない口調で今年も印象深

日立支部



日立支部長
古川 秀康

いものであったと聞いております。この報告により他のメンバー達も本部総会への参加意欲を掻き立てられました。日立支部総会は7月5日（金）に実施しました。当日は学校側から和田教頭先生を初め、同窓会本部から滝田副会長、渡辺事務局長、浦山事務局次長、さらには東京支部から小野寺支部長、水戸支部から八代支部長及び橋本副支部長の皆様方多数の来賓をお招きし盛大に開催しました。第一部総会では一年間の活



動経過報告、規約改訂案審議及び今後の活動計画方針に關する内容についての確認を行いました。又、本総会では、過去5年間支部長とし務めてこられた荒木支部長及び長年に亘り日立支部発展に大いに貢献されました小池副支部長が定年退職にあたり日立支部の要職から引退することが報告されました。新支部長として古川氏が選任され、今後古川氏が中心に日立支部が益々発展するように参加者全員が一丸となり誓いあいました。総会では、古川新支部長から今後の支部活動方針等を含め挨拶がありました。特に合理化とIT化が進んできた現在の環境を考えると同窓会会員相互の情報交換が極めて大切であり、会員名簿にメールアドレスを是非充実させたいとの提案が出されました。現役のみならずOB会員を含めての情報交換手段の構築は今や不可欠の時代であり、同窓会会員同士の輪がより接近することに繋がるものと思われまます。今後本部でも名簿改定の機会があれば是非配慮して頂ければと思っております。

第二部の懇親会では来賓の方々より貴重なご挨拶を頂き、母校の現状や今後の動向、各

支部の状況などの報告を頂きました。席上、学校側から学校の紹介パンフレットの配布及び旧郡工、旧西工及び北工3校の校歌のCD販売があり、CDは好評で直ぐに売りきれました。

引き続きの懇親会では母校の思い出や故郷の話題、他支部との情報交換そして趣味への世界と広がり盛会な内に終了することができました。

毎年ではありますが本部、東京及び水戸支部から遠路はるばる御臨席を賜っておりますことに改めて御礼を申し上げます。今回の支部総会に体調不調で残念ながらおいで頂けなかった増子会長におかれましては早期に全快され次回の日立支部総会には是非御臨席を賜り度く支部全員でお待ちしております。又、7月26日(金)には先の支部総会で引退された荒木前支部長及び小池前副支部長の歓送会を盛大に実施しました。

今年度は「同窓会変化の年」と認識し時代に沿った活動を進めていきたいと思っております。1日も早い景気回復に期待し、後輩の方々も当地域に就職してこれことを念願する次第です。日立支部と致しましては支部会員の相互交

流は勿論ですが、母校と企業間のパイプ役として橋渡ししとなるよう今後とも邁進して参ります。今後ともどうぞ宜しくお願い申し上げます。

水戸支部



水戸支部長
八代 正雄

平成15年の新春を迎え同窓会の皆様新年あけましておめでとうございます。

平成14年度の水戸支部行事は平成13年度支部総会を平成14年2月に行ない、親睦を図るため支部のゴルフコンペを行う予定をしておりましたが、相変わらぬ景気低迷のため、会社関係の大規模なリストラ等計画されゴルフコンペは見送りました。

- 支部行事は
- ・平成14、15年は幹事ブロックが県庁↓水戸ブロックに変わりました。
- ・平成15年は水戸支部総会を11月開催。
- ・支部ゴルフコンペ9月。

・ハイキング等10月。

夫々予定しておりますので皆様のご出席をお待ちしております。

・定例ゴルフコンペ毎月1回(山崎、橋本賢、橋本盛、八代)実施。

各支部総会の出席は

・平成14年6月22日の本部同窓会総会に4名出席(山崎顧問、八代支部長、橋本副支部長、渡邊理事)しました。

同日のコンペに2名(山崎八代)参加。

・平成14年7月1日の日立支部総会に2名出席(八代支部長、橋本副支部長)し、夫々懇親を深めました。

平成15年こそは景気がよくなることを念願し、同窓会活動も元気にいたい大いに会員の親睦、懇親を深めたいと存じ上げます。



民間車検場
車のコンサルタント

SINCE 1982
CAR SERVICE SHOP
Soeta
The garage you can trust for reliability and high quality

車のことなら
おまかせください

各種新車・中古車販売・車検整備
板金・焼付塗装
クレーン・レッカー作業

有限会社 ソエタ自動車
代表取締役 添田善一郎
〒963-1304 郡山市熱海町安子島字対面1-27
TEL (024) 984-3350
FAX (024) 984-3123

ご宿泊にご会食に是非ご利用ください

(024)924-1111
郡山ビューホテル
福島県郡山市中町3-1 〒963-8004
http://www.viewhotels.co.jp/koriyama

(024)939-1111
郡山ビューホテル アネックス
福島県郡山市中町10-10 〒963-8004
http://www.viewhotels.co.jp/koriyama_annex

龍宮城
代表取締役社長 橋本 正喜
(昭和42年度機械科卒)

安積店/郡山市安積4丁目38 TEL (024) 946-3171
西ノ内店/郡山市西ノ内1-13-9 TEL (024) 939-4649
●送迎バスもありますのでご相談下さい。

マイクロバス(25人・28人乗り)・ワゴン車(10人・8人・7人乗り)
乗用車・ライトバン・高所作業車・トラック(軽・1t・2t・ホロ付と平ボデー)
アルミバン(2t~4t)・3t積車載車・冷凍冷蔵車(2t・3t)

有限会社 郡山中央レンタカー
代表取締役 渡辺俊彦

〒963-8061 郡山市富久山町福原字水尾沢19番地の3
TEL (024) 924-0844・932-8828 FAX (024) 934-5334
あいおい損害保険(株) 総合代理店
ホームページアドレス http://www.alles.or.jp/ kooriyam

弱電部品製造・精密金型製造、販売

株式会社 ザイン
代表取締役 鈴木廣哉(昭和40年度 機械科卒)

本 社 〒963-8061 福島県郡山市富久山町福原字前物打57-1
TEL 024-934-0699 FAX 024-922-7403
URL http://www.sein-gr.co.jp/
E-mail: info@sein-gr.co.jp

財迎香港有限公司 香港九龍尖沙咀赫德道8號26樓C室
TEL 852-2314-3735 FAX 852-2314-3731

雁田財迎五金電子廠 中国廣東省東莞市鳳崗鎮雁田管理區鎮田北路42號
TEL 86-769-7770958, 7770959 FAX 86-769-7770948

解体工事から土木工事
21世紀を見つめる企業

県知事許可(般-14)第18372号 県知事許可第0702018305号

SHINTAKU 株式会社 新 拓
代表取締役社長 佐藤 吉雄
(昭和44年郡建定)

郡山市安積町荒井字加正36-2
TEL (024) 945-0801 FAX (024) 945-9718

特集 碑



定時制沿革碑



校訓碑（創造）



北工校歌碑

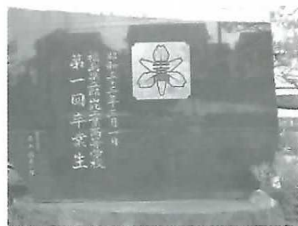


西工校歌碑



郡工校歌碑

卒業記念碑



生徒会だより

生徒会顧問 厚海 肇

今年度の生徒会活動状況を報告します。

五、六月に行われました高校総体では、多くの部が県大会に出場し活躍しました。なお、今年度の部活動の活動状況につきましては、成績一覧を御覧下さい。各部とも日頃の熱心な部活動の成果が実り、陸上競技部、水泳部ともに東北大大会出場と、好成績を残しております。

七月には校内球技大会が行われました。天候にも恵まれ、各クラスとも優勝目指して二日間の熱戦を繰り広げました。みんな生き生きとしていい汗をかき、日頃の授業では見られないような明るい表情が印象的でした。とても充実した球技大会でした。また、全国高校野球選手権福島県大会では、全校生徒で開成山球場に応援に行きました。あいにくの天気で、時折激しく雨が降り寒い日でしたが、全校生徒で熱い応援をしました。残念ながら、天候悪化のためノーゲームとなりましたが、全校生徒が一丸となった応援は生徒達にとっても良い経験になったと思います。

九月には生徒会役員改選が行われました。選挙の結果、新生徒会長に電気科二年の遠藤登志夫が就任し、以下十五名の新役員を迎えることになりました。例年行われている生徒会行事を充実したものとすするため、年間行事について見直し、秋に行われるミニ文化祭や来年度の球技大会等について、いわき海浜自然の家を利用して、一泊二日の研修会を開き熱心に討議しました。

十月には校内ミニ文化祭が行われました。前回開催された各クラス対抗の演芸大会に代わり、各クラス対抗の綱引きや長縄跳びなどで盛り上がりました。また、日頃の部活動の成果を発表する機会がない文化部についても、作品展やステージ発表が行われました。

十一月の高校サッカー選手権福島大会では、ベスト十六と健闘しました。冬季競技のスピードスケート部は今年も全国大会に出場しました。

文化部の活動では、美術部・写真部・アニメーション部が、三部合同展示会を開催、また、吹奏楽部は東北マーチングフ

ェステイバルに出場し銅賞を受賞しました。文化部の活躍も目覚ましく、囲碁・将棋部の二年連続の全国大会出場、機械部はロボット相撲大会で四年連続全国大会出場を果たしました。

今年度を振り返ると、文化部・運動部ともによく頑張りが活躍できたようです。なお、来年度はもっと上位を目指し各部とも練習に励んで欲しいと思います。

学校五日制に伴い生徒会行事の見直しや、平成十三年度より電気科一クラス減、さらに平成十五年より化学工学科一クラス減など様々な面で北工も変化しており、生徒会予算も大幅に減収します。今後は生徒会予算の見直し、各部の部費や生徒会行事費など、様々な面で改革が必要な時期となつてきていると思います。しかし、それぞれの活動に取り組む北工生の姿勢には変わりありません。北工生の更なる活躍を期待します。

終わりに、生徒会一同全力で取り組んで参りますので、是非とも御来校頂き、北工生への叱咤激励や御指導など頂けますよう、どうぞ宜しくお願いいたします。同窓生の先輩方の益々の御活躍を御祈念いたします。

平成14年度

部活動大会成績報告

野球部

・第53回秋季東北地区福島県大会 ベスト8

バレーボール部

・第48回県高等学校体育大会 準優勝
・第55回県総合体育大会 優勝

サッカー部

・第81回全国高等学校選手権福島県大会 ベスト16

ハンドボール部

・第55回県総合体育大会 第3位

ラグビー部

・第55回福島県総合体育大会県南地区大会 優勝

柔道部

・平成14年度県高等学校新人体育大会 66kg級 高橋貴大第2位
男子団体 ベスト8

陸上部

・第48回県高等学校体育大会 4×100MR大須賀・上田・橋村・小島 第1位
・第57回東北高等学校陸上競技大会 4×100MR斉藤・上田・佐藤智・佐藤裕準決勝進出
・第55回県総合体育大会兼第57回県選手権大会 4×100MR大須賀・上田・小松・小島 第1位
・第42回県高校新人陸上大会 200M佐藤裕二 第1位
走り幅跳び佐藤裕二 第1位

ソフトテニス部

・第48回県高等学校体育大会 男子団体 準優勝
・平成13年度インターハイ 100mバタフライ 斎藤憲生 出場

ソフトボール部

・第48回県高等学校体育大会 優勝
・東北高校選手権大会 優勝
・インターハイ出場 ベスト16
・第21回全国高校選抜大会 出場

スピードスケート部

・第52回全国高校スケート選手権 500M 野内俊吾 13位

山岳部

・平成14年度県総体登山クライミング 鈴木靖裕 第2位

ブラスバンド部

・第15回マーチングフェスティバル東北大会 パレードコンテスト部門 銅賞

囲碁将棋部

・第26回全国高校囲碁選手権全国大会 渡邊清人 出場

機械科

・第9回福島県高等学校ロボット競技大会 県電子機械工業会長賞

機械部

・第14回全日本ロボット相撲大会東北大会 武藤貴之 第5位

進路状況

「依然として厳しい就職」

進路指導主事 二瓶 賢一

本校生徒の進路状況は、昨年と同様に約150名が進学希望（四年生大学60名）、約230名が就職希望（公務員20名）となっています。一月末現在の進路内定状況に關しては下の表の通りです。

進学に關しては、入試制度がAO入試等多様化し、専門学科に關する興味関心や意欲を評価する傾向が強まり、やや門戸が広がりまし。また、大学進学に關しても地元志向が強くなり日大工学部に25名合格しました。

就職に關して、高校生の内定率が過去最低とマスコミで報道されています。福島県の12月の就職内定率は54%でしたが、本校は約80%でした。県平均は上回りましたが、本校にとっても過去最低の内定率でした。

内定率の低下の原因は、経済状況の先が見えない事による求人減少です。求人が少ないため競争も激しくなり、不合格となる生徒が多数出ました。

本年より就職の申し合わせが少し変わり、応募前の職場見

学や条件付きですが複数応募も可能になりました。また、インターネットによる求人公開も始まりました。

進路指導部では、ジュニアインターシップ・企業見学会・企業訪問・ビジネスマナー講座・等を実施して生徒に合格できる実力をつけさせるよう指導してきました。

また、県の就職促進支援委員も本校に常駐し、求人開拓や就職支援にあたっています。生徒全員が、卒業後の進路に希望を持ち、卒業することを願っています。

同窓会各位には進路活動の様々な場面でいろいろとお世話になっております。今後とも協力をお願いいたします。

平成15年 進路内定状況

福島県立郡山北工業高等学校進路指導部
平成15年 1月29日現在 ()は女子内数

科	機械	電気	電子	情報	建築	環境	化工	合計
在籍数	80	72	37(1)	39(9)	39(6)	39(6)	75(16)	381(38)
就職内定数	36	24	10	14(5)	11(2)	11(4)	32(6)	138(17)
公務員	2	6	3	1			4(2)	19(2)
緑故・自営等	6	3	2		1	2	6	20
合計	47	35	15	15(5)	15(3)	17(4)	43(8)	187(20)
進学者数	6	10	4	10	7	5(1)	11	53(1)
短大	1						1(1)	4(1)
進学者数	5	3	2	1	2	3	2	18
専門	14	6	6	2(1)	9(1)	7	9(5)	53(7)
合計	26	19	12	14(1)	19(1)	15(1)	23(6)	128(9)
就職未定者	2	10	5(1)	5(1)	3(2)	4	6(1)	35(5)
進学未定者	4	4	5	4(1)	1	3(1)		21(2)
進路不定者	1	4		1(1)			3(1)	10(2)
総計	80	72	37(1)	39(9)	39(6)	39(6)	75(16)	381(38)

求人件数(求人票枚数)

県内	281	県外	321	合計	602
----	-----	----	-----	----	-----

進路内定率

就職	84.20%	大学進学	86.90%	短大その他	85.20%
----	--------	------	--------	-------	--------

産業別内定状況

科	機械	電気	電子	情報	建築	環境	化工	合計
建設 09~11	2	2	1	1	3	2	1	15
製造 12~34	25	14	2	6	1	3	1	74
電気ガス 35~38			1					1
運輸通信 39~47	2				1			4
卸・小売 48~61	4	1	5	2	1	5	1	26
金融保険 62~69					2	3		5
サービス 72~96	3	1	3	2	1	1	3	19
公務 96~98	6		3				2	20
合計	42	2	27	6	12	0	13	158

4年制大学合格状況(過去3年間)

大学名	平成12年	平成13年	平成14年
山形大学工学部			1
新潟大学工学部	1		
横浜国立大学工学部		1	
会津大学		1	
函館大学		1	
北海道工業大学	1		
青森大学			1
八戸工業大学		2	1
東北工業大学	3	2	4
東北学院大学		1	1
東北福祉大学			1
日本大学工学部	9	20	25
郡山女子大学		1	
奥羽大学文学部	1		

大学名	平成12年	平成13年	平成14年
いわき明星大学	3	8	1
東日本国際大学			2
常盤大学		1	
白鷗大学		1	
足利工業大学	1	2	1
西武文理大学		1	
日本工業大学	5	7	3
東洋大学工学部	1	1	
淑徳大学	1		
尚美学園大学	1	1	
国際武道大学		1	
玉川大学工学部	1	1	
東京電機大学	4	2	1
日本大学文理学部	1		

大学名	平成12年	平成13年	平成14年
日本体育大学	1		1
関東学院大学	1	1	1
関東学院大学		1	
中央学院大学		1	
大正大学			1
拓殖大学		1	
城西大学			1
神奈川工科大学			1
長野大学		1	
新潟工科大学			1
静岡産業大学			1
中京学院大学			1

職業別内定状況

科	機械	電気	電子	情報	建築	環境	化工	合計
専門的・技術的職業 01~20	4	2	1	1	2	4	1	13
管理的職業 21~31								
事務的職業 25~31		2	1		3		2	7
販売の職業 32~33				1	1	1		3
サービスの職業 34~39						1	1	2
保安の職業 40~42	3	3	1	1	1		1	14
運輸通信の職業 46~50	6	3	2			2	1	21
金属材料 51					1			1
化学製品・窯業 52~54	2	1			1		4	8
金属加工・機械器具 55~57	13	4	1	2	1	1	1	24
電気機械器具 58	1	3	2	4	1		3	13
輸送用機械・光学機器 59~60	4	1				1		6
その他の製造 61~72	7	4	2	2	3	2	6	26
設置機関・電気 73~74		3	1					4
その他勞務 75~80	2	2	1	1	1	3	8	17
合計	42	2	27	6	12	3	14	158

公務員内定内訳(のべ数)

合格者数/受験者数

職種	一次合格者数	二次合格者数	最終合格者数
国家公務員Ⅲ種(行政)	0 / 3		0 / 3
郵政事務職	0 / 3		0 / 3
郵政外務職	0 / 3		0 / 3
防衛庁職員Ⅲ種(技術)	0 / 2		0 / 2
防衛庁職員Ⅲ種(事務)	1 / 2	1 / 1	1 / 2
東京消防庁	0 / 3		0 / 3
福島県警察事務	0 / 2		0 / 2
福島県警察官	1 / 2	1 / 1	1 / 2
郡山市職員(一般事務)	0 / 7		0 / 7
郡山市広域消防組合	0 / 2		0 / 2
安達地方広域消防組合	0 / 1		0 / 1
小野町役場	0 / 2		0 / 2
自衛隊(曹候補学生)	1 / 19	0 / 1	0 / 19
自衛隊(曹候補士)	6 / 22	5 / 6	5 / 22
自衛隊(陸海空士)	14 / 21	14 / 14	14 / 21

平成13年度 決算報告書

1 収入総額 7,569,232円 2 支出総額 5,593,524円 3 差引残高 1,975,708円

1.収入の部

項目	予算額	決算額	増△減	備考
繰越金	1,735,642	1,735,642	0	
会費	2,463,000	2,388,000	△75,000	380人×6,000+12人×9,000
入会金	2,160,000	2,160,000		360人×6,000
会誌広告料	200,000	439,370	239,370	22社
一般寄付	100,000	845,855	745,855	定時制より525,695
雑収入	1,000	365	△635	利子
合計	6,659,642	7,569,232	909,590	

2.支出の部

項目	予算額	決算額	増△減	備考
基本金	462,300	454,800	△7,500	入会金・会費×0.1
会議費	600,000	455,160	144,840	三役会 幹事会
事務費	350,000	322,837	27,163	コンピューターセット購入
慶弔費	300,000	229,750	70,250	香典、ご祝儀
通信費	1,900,000	1,789,856	110,144	会誌送料等
旅費	350,000	316,580	33,420	東京 日立 水戸支部
会誌編集費	800,000	696,885	103,115	会誌印刷
渉外費	200,000	129,090	70,910	関係機関との交渉諸費
卒業生諸費	350,000	268,296	81,704	卒業記念品 会長賞
事務局費	160,000	160,000	0	事務局手当
北嶺祭	100,000	100,000	0	
支部助成金	350,000	290,000	60,000	東京・日立・水戸支部
学校案内助成	100,000	0	100,000	学校案内印刷
総会費	500,000	380,270	119,730	総会補助
予備費	137,342	0	137,342	
合計	6,659,642	5,593,524	1,066,118	

差引残高 ¥1,975,708は次年度へ繰り越します。

平成13年度 基本金報告書

定期預金	3,677,193	大東銀行定期預金
平成13年度入会金・会費の1割	454,800	大東銀行定期預金
合計	4,131,993	
定時制沿革史記念碑建立工事費	基本金より支出	¥800,000円

上記の通り報告いたします。
平成14年3月31日 郡山北工業高等学校同窓会 会長 増子 久治
平成14年4月6日の監査の結果異常のないことを認めます。
会計監査 加藤 和 大、笹山 忠 昭、熊田 良 治

平成13年度 会務報告

年月	行事名	内容等	場所
H13	同窓会報発送		
4.10	入学式	会長・副会長	学校
5.25	幹事会	平成13年度定期総会について	ホテルはまつ
6.16	平成13年度定期総会		ホテルはまつ
6.23	東京支部総会	校長、会長、副会長、事務局 計6名出席	台東区
6.29	日立支部総会	校長、会長、事務局 計4名出席	ひたちなか市
7	企業内支部情報誌発刊		
8.1	三役会	新役員顔合わせ兼総会反省会について 今後の活動方針について	養老の瀧
9.7	総会反省会	新役員顔合わせ兼総会反省会	龍宮城
11.16	幹事会	今後の活動方針について (平成14年度定期総会、同窓会報の内容等について)	ビューホテル
H14			
2.2	水戸支部総会	校長、会長、事務局 計3名出席	勝田市
2.28	同窓会入会式(全・定)	会長・副会長	学校
3.1	第25回卒業式	会長・副会長	学校
4.6	会計監査	平成13年度会計	龍宮城

職員異動報告

平成14年度人事異動にともなう転入者

No.	教科	職名	氏名	前任校
1		教頭	和田 一郎	いわき海星高校
2	国語	教諭	松本 史歩	棚倉高校
3	理科	教諭	添田 浩幸	あさか開成(須賀川)
4	英語	教諭	本郷 一彦	本宮高校
5	化工	教諭	村山 彰一	光南高校
6	社会	教諭	伊藤 洋	郡山高校
7	機械	教諭	永澤 照伊	郡山北工業高校
8	機械	教諭	橋本 浩	郡山北工業高校(定時制)
9	社会	常勤講師	南方 拓	郡山北工業高校(定時制)
10	化工	実習教諭	平井 子ヨ	川俣高校
11	情報	実習教諭	柳沼 善久	白河実業高校
12	建築	実習助手	山野辺 幸喜	平工業高校
13	保体	時間講師	渡邊 亮	郡山北工業高校(定時制)
14	家庭	時間講師	佐藤 真紀	郡山北工業高校(定時制)
15	情報	非常勤講師	池添 祥史	
16	事務	事務長	浅倉 秀雄	須賀川高校
17	事務	主事	高橋 貴美	会津福祉事務所
18	事務		杉山 亜矢	

平成13年度人事異動にともなう転退職者

No.	教科	職名	氏名	転出先
1	社会	教諭	千葉 修真	退職
2	機械	教諭	永澤 照伊	退職
3	電気	教諭	佐藤 昭一	退職
4		教頭	福垣 博司	勿来工業高校
5	理科	教諭	上遠野 健	須賀川桐陽高
6	社会	教諭	竹田 正彦	福島西高校
7	英語	教諭	手塚 幸夫	いわき桜が丘高校
8	化工	教諭	福田 俊彦	二本松工業高校
9	建築	実習教諭	穴戸 孝雄	福島工業高校
10	国語	常勤講師	土田 隆弘	退職
11	機械	常勤講師	小菅 勇	退職
12	情報	実習助手	有松 忍	退職
13	化工	実習助手	山田 賢	退職
14	数学	非常勤講師	齋藤 佳奈子	退職
15	英語	時間講師	渡辺 明子	退職
16	国語	時間講師	馬場 盛雄	退職
17	電気	時間講師	菊地 暁男	退職
18	事務	事務長	野口 起由	退職
19	事務	主査	朝倉 伊知郎	退職
20	事務	主査	武藤 尚子	県中農林事務所

定時制

No.	教科	職名	氏名	転出先
1	機械	教諭	橋本 浩	退職
2		教頭	松浦 健二	安積高校
3	電子	教諭	武藤 次雄	清陵情報高校
4	電気	教諭	原田 智	二本松工業高校
5	電気	実習教諭	菅野 悦雄	福島工業高校
6	社会	常勤講師	南方 拓	退職
7	家庭	常勤講師	佐藤 真紀	退職
8	保体	常勤講師	渡邊 亮	退職
9		主任栄養技師	大森 洋子	県立盲学校



ワールドジャーナル事業部 (有)極東ジャーナル

滝田 孝太郎
(昭和42年 電気科卒)

福島支局 〒963-0111 福島県郡山市安積町荒井字神明50
TEL(024)945-0793
営業本部 〒103-0027 東京都中央区日本橋2丁目10-11
TEL(03)3278-8587
本社 〒862-0950 熊本市水前寺6丁目42-10
TEL(096)382-9123

情報を感動へ。

デジタル・デザインの応用分野は、印刷以外にも生かれます。
例えば、インターネットのホームページ制作やCD-ROM制作を通して、マルチメディア社会の、あらゆる媒体制作プロダクションとして活躍したいと考えます。

株式会社ヨシダコーポレーション
YOSHIDA 本社 〒963-0724 郡山市田町上合字北川田22-1
TEL 024(942)0005 FAX 024(942)2233
URL <http://www.media-yoshida.co.jp/>

泉崎村 ヨシダの 通信販売 受付中
TEL 024(942)1101 FAX 024(942)2233



最新設備の工場で、より充実したメンテナンスを致します。



民間車検場
教職員共済・全労済・自治労共済 指定工場

株式会社 三善自動車工業
年中無休 24時間対応
MIYOSHI
○本社 郡山市富久山町福原字中田14番地
TEL(024)922-5088(代) FAX922-5625
代表取締役 渡辺善二郎
(昭和41年度機械科卒)
○钣金塗装部 郡山市富久山町福原字山中3
TEL(024)922-5226 FAX922-5240

平成14年度 同窓会役員名簿

役職名	氏名	勤務先	卒年度科
相談役	植田 英一	県議会議員	
相談役	渡辺憲一郎	郡山市議会議員	
顧問	間 渡辺 達英	(有)渡達	郡 24 機
顧問	先崎 一郎	(株)東北エンタープライズ	郡 31 機
会長	増子 久治	田村通信防災工業(株)	郡 42 定電
副会長	宗像 俊郎	熱海清掃社	郡 40 機
副会長	滝田孝太郎	ワール・シヤナル事業部 (有)極東シヤナル	西 42 電
副会長	大谷 元宏	(有)トスマック	北 53 子
監事	加藤 和夫	(社)福島県計量協会	郡 26 機
監事	笹山 忠昭	ヒッツマテリアル(株)	北 53 機
監事	中村 弘	郡山演劇鑑賞会	西 49 電
幹事	清水 善一	(株)清水工業	郡 31 機
幹事	遠藤 公平	郡山市役所清掃課	西 46 機
幹事	佐藤 実	佐藤実建築設計事務所	郡 33 建
幹事	赤井田守夫	東和建設工業(株)郡山支店	郡 39 工化
幹事	渡辺 俊彦	(有)郡山中央レンタカー	郡 40 定機
幹事	大内 菊夫	山崎製パン(株)郡山営業所	郡 51 定電
幹事	樫山 哲男	(株)テックス	北 53 工化
幹事	泉田 定信		郡 34 電
幹事	熊田 志郎	勿来工業高等学校	郡 49 工化
幹事	国道 美行	清陵情報高等学校	北 59 機
幹事	白石勝太郎	(株)大東銀行事務部	郡 39 定機
幹事	古川 弘	(有)古川弘建築設計室	郡 40 建
幹事	橋本 正喜	中国レストラン龍宮城	西 42 機
幹事	渡辺 千尋	清陵情報高等学校	西 43 化工
幹事	矢部 重光	鳩工業高等学校	郡 48 子
幹事	本田 文一	会津工業高等学校	北 52 子
幹事	吉田 典秀	林精器製造(株) (野球)	北 52 機
幹事	小椋山伸一	郡山地方広域消防組合 (野球)	北 53 機
幹事	角田 達郎	富田行政センター(市役所たぐみ会会長)	郡 37 機
幹事	大内 孝	宇部日東化成(株) (ハレ)	郡 42 電
幹事	加藤 弘平	(株)龍森 郡山工場	北 59 工化
幹事	佐藤 伸宣	関影商事(株) (サッカー)	北 61 化工
幹事	落合 弘	東陽工業(株)	郡 32 機
幹事	伊勢野敏雄	(株)うすい百貨店	西 43 電
幹事	関根 孝良	福島工業高等学校	郡 41 工化
幹事	佐々木郁雄	福島工業高等学校	西 50 機
幹事	浦井 照夫	清陵情報高等学校	北 59 機
幹事	大原 英雄	(株)広田薬品	北 53 化工
幹事	石田 秀夫	東北化学工業(株)郡山工場	郡 39 定機
幹事	青木 博泰	林精器製造(株)	北 52 機
幹事	田母神三知夫	福島県立雙学校	郡 43 機
企業内支部長	橋本 誠	石橋工業(株)	郡 37 機
企業内支部長	七海 健一	(株)ザイン	北 55 機
企業内支部長	宗像 文雄	(株)エディソン	西 46 電
企業内支部長	安斎 文男	テレコム機器(株)	西 41 電
企業内支部長	千葉 利行	日本化学工業(株)	西 42 電
企業内支部長	遠藤 清	(株)内藤工業所	西 43 電
企業内支部長	中塚 秀男	田村通信防災工業(株)	北 2 電
企業内支部長	柳沼 幸代	八光建設(株)	郡 51 建
企業内支部長	菅井 貞夫	(株)ヨシダコーポレーション	西 46 化工
企業内支部長	佐藤 芳晴	須賀川プレジション(株)	郡 49 機
企業内支部長	橋本 方男	横河エレクトロクス・マニファクチャリング(株)	北 52 機
企業内支部長	本田 昇意	コマツ福島(株)	北 54 機
企業内支部長	早川 実	(株)東北エンタープライズ	北 54 機
企業内支部長	今泉 恵一	ヤマキ電気郡山事業所	北 54 電
企業内支部長	熊田 晃大	白沢建設(株)	北 54 建
企業内支部長	大谷 元宏	(有)トスマック	北 53 子
企業内支部長	岩崎 洋一	(株)ホテルはまつ	北 61 建
企業内支部長	三本木 覚	(株)朝日ラバー	北 62 機
企業内支部長	木戸 武史	(株)テクノスタック	北 3 機
企業内支部長	室田 勝男	郡山ビューホテル(株)	西 42 機
事務局 長	渡辺 正一	郡山北工業高等学校	郡 49 工化
事務局 次長	浦山 敏	郡山北工業高等学校	北 52 機
事務局 次長	片岡 宏記	郡山北工業高等学校	北 58 化工
会計	達崎 守	郡山北工業高等学校	西 40 電
事務局 員	柳沼 善久	郡山北工業高等学校	郡 51 子
事務局 員	厚海 肇	郡山北工業高等学校	北 59 電

同窓会支部長

東京支部長	小野寺 昭		郡 23 機
日立支部長	古川 秀康	(株)日立製作所 原子力事業部	郡 41 機
水戸支部長	八代 正雄		郡 34 電

平成14年度 一般寄付者名

氏名	卒年度科	氏名	卒年度科
馬場 淳三	東京都 郡 38 建	渡辺 正春	千葉県 郡 48 建
小池 征男	茨城県 郡 34 機	箭内 剛	東京都 郡 34 建
荒木 勉	茨城県 郡 36 機	渡邊 靖夫	神奈川県 郡 36 建
松河 虔治	群馬県 郡 26 機	宮地 勝徳	福井県 郡 46 工化
福内 瑞男	神奈川県 郡 33 機	小野 勝久	神奈川県 郡 35 機
高原 三郎	愛知県 郡 27 機	凌木 謙生	郡山市 郡 27 機
鈴木 一正	宮城県 郡 31 建	佐久間利美	栃木県 西 46 機
川合 一郎	神奈川県 郡 31 機	古樹山和男	神奈川県 郡 26 機
阿久津満夫	郡山市 郡 25 機	渋谷 茂文	東京都 郡 30 機
橋本 悦夫	千葉県 西 43 電	佐々木 功	本宮町 北 57 定電
八代 正雄	茨城県 郡 34 電	田中 良夫	栃木県 郡 41 機
佐藤 文絵	宮城県 北 63 建	角田 克彦	玉川村 郡 31 機
伊藤 紀夫	東京都 郡 43 電	吉田喜美夫	神奈川県 郡 31 機
渡辺 英夫	郡山市 北 63 建	佐久間島江	郡山市 郡 41 機
水野 信彦	愛媛県 郡 25 機	畑 吉春	東京都 郡 29 機
会田 秋男	東京都 郡 48 建	大内 虎美	埼玉県 郡 28 建
遠藤 昭一	埼玉県 郡 34 機	大山 弘	郡山市 郡 25 機
大槻 嘉久	郡山市 北 57 電	高桑 正晴	矢吹町 郡 50 建
酒井 利夫	神奈川県 郡 47 建	市川 莞爾	広島県 郡 38 子
新田 貞一	茨城県 郡 31 機	佐久間 久	郡山市 北 54 電
熊田 孝夫	郡山市 北 63 子	服部 豊	東京都 郡 28 機
坪井 宏之	郡山市 北 52 化工	渡邊 義人	埼玉県 北 7 子
吉田 良毅	群馬県 郡 31 機	石井 茂	茨城県 郡 29 機
曲山 良佑	郡山市 北 11 情	阿部 利明	千葉県 郡 46 機
二瓶 正人	郡山市 西 40 機	吉成 誠一	千葉県 北 62 機
富塚 一三	岩瀬村 郡 26 機	渡辺 好広	神奈川県 郡 46 工化
横田 陸夫	岩手県 郡 32 建	影山 馨	郡山市 郡 32 機
伊藤 孝雄	郡山市 郡 31 機	関 勝彦	千葉県 郡 40 定機
横田 徳寿	千葉県 郡 47 工化	山崎 功	茨城県 郡 29 機
村越 栄二	埼玉県 北 52 子	柏原 信夫	千葉県 郡 39 電
鈴木 宏尚	神奈川県 北 56 機	土生 光浩	郡山市 北 62 子
北島 勇男	小野町 郡 31 機	伊藤 雅紀	三重県 北 62 電
坂野 寿一	東京都 郡 23 機	井上 安邦	神奈川県 郡 41 建
村松 影	郡山市 郡 34 電	舟田 俊夫	ポルトガル 郡 41 機
小坂 橋亮	郡山市 北 5 機	橋本 弥恵子	東京都 北 58 情
河村 隆夫	郡山市 郡 32 建		

ありがとうございました

一般寄付の御礼・御願い

本年度も昨年同様振り込み用紙を同封し一般寄付をお願い致しましたところ、多数の方よりご寄付を頂きました。

寄付金は同窓会の運営のために有効に使わせていただきます。誠に有り難うございました。

同窓会も郡工・西工・北工の卒業生が合計で2万名を超え、会報の郵送・会運営等に多額の予算が必要となっております。一方学校では15年度より2クラス減となり、それに伴い会費収入も減少しているところです。そこで是非とも多くの同窓生の皆様にご寄付の協力をお願い申し上げます。

なお、寄付金は同封の振込用紙に金額・氏名・住所・卒業年度・学科等記入のうえお振り込み下さるようよろしくお願いいたします。

また、総会会費も振込用紙にて納入していただけるようになっておりますので、総会参加希望者は通信欄の総会参加費に○を記入の上、会費を納入して下さるようお願い致します。

総会風景



受付風景



同窓会の発展を願って



懇親会風景



懇親会風景



コンペ参加者



満面の笑みの優勝者 折笠利浩氏

ゴルフコンペのご案内

●平成15年度も定期総会当日ゴルフコンペを開催することとなりました。皆様の多数の参加をお待ちしています。

- 日 時：平成15年6月7日(土)
- 定 員：60名
- 申 込：コンペ幹事

橋本正喜(中国レストラン龍宮城 024-946-3171)
渡辺正一(同窓会事務局 024-932-1199)

事務局だより

平成14年度同窓会定期総会も無事に終わり、この会報も例年同様発刊することができました。経済状況がまだまだ良くならないなか、本校では同窓生各位の御活躍・御支援等により就職・進学も大変好調です。また、私たち事務局一同も、同窓会運営のためなおいっそう努力していく所存です。つきましては、同窓生の皆様の御協力・御支援を御願ひ申し上げます。

郡山北工業高校のホームページが開設されました。同窓会もリンクされていますのでぜひご覧下さい。
<http://www.koriyamakita-th.fks.ed.jp/>



シーリング・防水資材販売
省力化機器設計、製作

ヒツマテリアル株式会社

代表取締役 笹山 仁
常務取締役 笹山 真宏 (西51電)
専務取締役 笹山 忠昭 (北53機)

福島県郡山市笹川二丁目1番地の4
TEL.024-947-5805 FAX.024-947-5804

営業品目

火災報知設備・構内交換電話設備・消火設備
防火排煙設備・非常用放送設備・テレビ共聴設備
消火器・防犯設備・以上に附帯する一切の業務

田村通信防災工業株式会社

代表取締役 増子 久治 (昭和42年度電気科卒)

郡山市安積町荒井字下北井前4-1
☎(024)945-2882(代) FAX(024)946-2875

TEP 株式会社 東北エンタープライズ

本 社/福島県郡山市開成4-8-15
TEL024-933-2666 FAX024-923-2555
仙台支店/仙台市青葉区宮町4-2-22K'sハウス2F
TEL022-265-8333 FAX022-265-6395
九州支店/福岡県福岡市中央区赤坂一丁目2-1-801
TEL092-738-7553 FAX092-738-7563
東京営業所/東京都品川区五反田2-28-10FP五反田ビル7F
TEL03-5719-1088 FAX03-3495-8756

■事業内容/総合エンジニアリング
建築設備工事業・環境システム事業・GISソフトウェア事業・
プロジェクトマネジメント事業・海洋土木事業

ホームページアドレス・<http://tepnet.co.jp/>